

スポーツと文化で大津町の魅力を発信！～地域経済活性化プロジェクト～

<目標分野> ※該当するものに全て印

- ① スポーツを活用した経済・社会の活性化
- ② スポーツを通じた健康増進・心身形成・病気予防
- ③ 自然と体を動かしてしまう「楽しいまち」への転換

<目標内容>

スポーツのまちづくりや町の地域資源を生かした着地型観光商品など、観光産業とスポーツ文化事業との連携による新しいコンテンツ創出に、官民連携のもと取り組むことにより、交流人口の増加につなげるとともに、地域活性化を図る。

【数値目標：ツーリズム参加者数 75人(R2)→112人(R3)→142人(R4) 329人（累計）】

<PRポイント>

- ① 着地型観光商品の開発・・・大津町で盛んな武道や文化、また、魅力ある自然を活かして統一感のある観光型商品の開発や運営を行う。
- ② 観光プラットフォームの整備・・・個々で活動している各種スポーツ団体や文化団体等を一元化するスポーツ文化に関する観光プラットフォームを整備し、自立を見据えた管理運営の形を作る。

<継続的な取組を確保できる体制（図）>

肥後おおづスポーツ文化コミッション



<概要> 計画期間：～令和5年3月31日

<現状・課題>

- ・大津町は、熊本市と阿蘇地域の間地点に位置し観光やスポーツ大会関係で町外からの来訪者があるが、町内での滞在時間を延ばすような着地型観光商品がなく、町内での滞在時間が短く、消費額が少ない。
- ・大津町の運動公園は、体育館のほか球技場や多目的広場などを併設し、多種多様なスポーツを楽しむことが可能な「スポーツの町・大津」を象徴する施設となっており、コンベンションや誘致活動の推進で、収益・経済効果創出面でも伸びしろがある。

<総合的な取組内容>

■ 着地型観光商品の開発

武道ツーリズム（剣道、居合）、文化ツーリズム（茶道）、アウトドアツーリズム（ウォーキング）の開発及び販売。

■ スポーツ大会等の誘致

大津町の強み（首都圏からの利便性や宿泊施設の多さ等）を地域外の企業や大学などに幅広くPRし、スポーツ大会などを誘致。

武道

アウトドア

文化

スポーツ大会

交流人口の拡大
 地域経済の活性化

【フォローアップ欄】 令和5年度以降における計画の進捗状況

各種基礎データ

- スポーツ部局の所属先：教育委員会生涯学習課
- 地方スポーツ推進計画：
- 地方版総合戦略：まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和2年3月策定）
- 地域スポーツコミッション：肥後おおづスポーツ文化コミッション（平成31年2月設立）
- その他：

【問合せ先・電話番号】

大津町産業振興部商業観光課
096-293-3115